久万高原町 社協だより

第26号
平成25年1月
《2013》

謹賀新年

平成24年度 第2回「地域支え合い応援」セミナー

新年のご挨拶

会長
森永　進

新年明けましておめでとうございます。

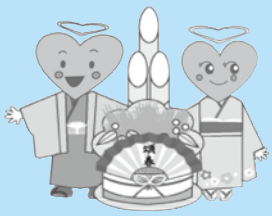
すばらしい平成二十五年の新春を、ご家族お揃いでお迎えのことをお慶び申しあげます。

昨年は、久万高原町社会福祉協議会の運営や、それぞれの地域で地域福祉の推進にご協力ご尽力を賜り、誠に有難く心から厚くお礼申し上げます。

新年にあたり、久万高原町の住民の皆さんが社協に今、何を望んでいるかを更に把握しながら、地域の皆さんに真に信頼される福祉の推進に、役職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

特に、久万高原町地域福祉活動計画第二次「ともに輝く元気プラン」を基本理念にして、「温もりと安らぎのある住みやすい福祉のまち、みんなでつくる久万高原」を目指して、誰もが住み慣れた家や地域で互いに支え合いながら安心して暮らすことができるよう、久万高原町のご指導の下、「在宅介護支援センターの充実」・「各地域のボランティア団体との連携を密にし、支援が必要な人に対して迅速な支援が提供できるよう情報把握に努める」・「ふれあいサロン活動の充実」・「住民の悩み解決のための各種相談事業の実施」等を、各地域の民生児童委員さんのご協力を頂きながら、在宅福祉の充実を図りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

おわりになりましたが皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げまして年頭のごあいさつと致します。



受賞おめでとうございます

平成 24 年度 全国社会福祉協議会会長表彰

久万高原町社会福祉協議会

西野　恵子 氏

受賞のコメント

表彰していただきありがとうございます。
今後も住み慣れた自宅で、心豊かに過ごしていただけるようにお手伝いさせていただきたいと思っています。
よろしくお願いします。

平成 24 年度 厚生労働大臣表彰

久万高原町民生児童委員協議会柳谷支部委員

山内　スヱミ 氏

受賞のコメント

この度、大臣賞をいただき誠にありがとうございます。
地域の皆さんや福祉関係の人たちに支えられてここまで勤めることができました。
支えてくださった皆さんに、感謝の気持ちでいっぱいです。
今後ともよろしくお願いします。

平成 24 年度 厚生労働大臣表彰

久万高原町身体障害者福祉会理事

川井　隆喜 氏

受賞のコメント

大変な賞をいただき誠にありがとうございます。
このような名誉ある賞をいただき大変恐縮しております。
今後、ますます精進し、後輩の指導等に努めていきたいと思います。

一日も早い復興を願って～

愛媛と女川町の交流会を開催しました

平成 24 年 8 月 8 日～ 12 日 災害時地域力推進支援事業（ボランティアバス）にて

美川支所 福祉活動専門員　日野大樹

宮城県女川町出島（いずしま）住民のみなさんと（H24.8.11）

このたび、愛媛県社会福祉協議会、県内市町社会福祉協議会、愛媛県共同募金会の各職員 20 名が合同でボランティアバスに乗り込んで、陸路、宮城県女川町を訪問し、女川町の出島（いずしま：離島）で住民のみなさんとの交流会に参加しました。

昨年の東日本大震災を受けて、愛媛県社協と県内市町社協は女川町社協に職員派遣等の支援を行っており、今回の訪問も被災地の一日も早い復興と、愛媛と女川のより強い結びつきを願い支援活動を実施しました。

白熱したシャッフルゴルフ

交流会では、愛媛と女川町の郷土料理で昼食を共にし、住民のみなさんと歓談したり、午後からは愛媛の特産品を景品とした、シャッフルゴルフ大会を開催して大いに盛り上がりました。

その他、射的・輪投げコーナーの他、スイカ割りも行い、子どもから大人まで大きな笑いがいっぱいで、最後に愛媛と女川町の絆、そして再会を祈念し会場を後にしました。

今回の訪問では、この交流会の他、宮城県美里町での社協職員研修会にも参加させていただき、社協職員として地域とのつながりに欠かせない、資質や防災教育等について学ぶことができました。

また、昨年の職員派遣でお世話になった方々とも再会し、近況を語り合い、様々な意見交換もできて大変有意義な研修となりました。

出島自慢の海の幸料理

愛媛からはいもたき

ボランティアさんも集まってみんなで会食

平成24年度 生活・介護支援サポーター養成講座が大成功で終りました!

この講座は、地域の中でお互いに支え合う活動について考え、高齢者を地域で支える積極的な担い手となるサポーターを養成することを目的に開催しました。

第１回から最終回までのセミナーの内容を、参加者に簡単にご紹介いただきました。

第１回 みんなで学ぶ楽しい介護 No.1

「みんなで学ぶ楽しい介護」というテーマで、社協介護職員がベッド上での移動の方法、起き上がり方等について、介護者にとって体に負担の少ない介護方法を学びました。

今後、家庭のベッド上での移乗方法等が身についた第１回講座でした。

第２回 みんなで学ぶ楽しい介護 No.2

突然誰かを介護しなければならなくなった時や、自分が障がいになった時の問題点や解決方法など、詳しい説明を社協の介護職員より受けました。寝たきりの怖さや、体の寝たきりが心の寝たきりを招くことなどを学びました。

「持ち上げない」介護では、腰への負担の少ない介助の方法も学びました。

互いに体に負担をかけない介護の方法を学び、家庭でも役に立つ講座でした。

第３回『障がいの壁』を超える ～当事者の声を聴く……～

「障がいの壁を超える」と題して、障がいを持たれている二人の方の貴重な話を聞かせて頂きました。

苦しみもがいている中で、人との出逢いによって一筋の光をみつけ、自分自身の障がいを受け入れ、壁を越えて強く生きてこられた話は心に深く浸透するものでした。

当事者の気持ちが理解でき、今後、地域で支え合うことができればと思いました。

第４回 支え合いのスパイス

旧津島町岩松地域の「ふれあいセンターもやい」の立ち上げの話や、地域の支え合いになる仲間力アップに繋がる話を、宇和島市社会福祉協議会地域福祉課長山本裕子氏より講演して頂きました。

高齢者の方や地域の皆さんが、気軽に話して過ごせる場所づくりなどの大切さについて学ぶことができました。

今後も地域住民の協力意識を高めるために、コミュニケーションを大切にしていきたいと思いました。

第５回 縁ある暮らしで地域で支える

「縁ある暮らしで地域で支える」というテーマで、地域で老いて、地域で支えるという地域との関わりが大切であることを、託老所あんき代表の中矢暁美氏より講演をして頂きました。

自分の育った地域が一番良い、生きがいの場所という事などを学びました。

過疎化が進む久万高原においても、更に地域との連携を大切にしていきたいと思いました。

養成講座受講者の皆様、ご参加頂き本当にありがとうございました。
今後ともサロン活動等に、ご尽力くださいますようお願い致します。

―― 地域づくりについて一緒に考えてみませんか？ ――

平成２４年度 地域支え合い応援セミナー開催中!!

自分の住んでいる地域で認知症や寝たきりになっても、最期の時を住み慣れた地域（自宅）で迎えることができるにはどうしたらよいか、西条市保健福祉部高齢介護課副課長近藤誠氏のほか、様々な先生をお迎えして地域支え合い応援セミナーを開催しています。

将来、安心して楽しく日々の生活を過ごすためには、どうすればよいかなどの講演を予定しています。第１回参加者からのコメントをいただきましたので、その一部をご紹介します。

○死について考える事はあっても遠い未来と考えていたが、身近に今考えておく事が大切なんだなと思った。
○認知症になった時、自分の好きな色や花などを思い出す場合があるので、その時のために今からノートに記録してさっそく娘にも教えておこうと思った。
○楽しく興味のあるお話だったのでアッという間に過ぎた。有難うございました。

○地域で考える人が 40 名も集まったことは素晴らしいと、セミナー終了時に講師の先生からおほめの言葉をいただいております。
○日頃心がけている事を、あらためて自分の身近な人に実践してみようと強く決意しました。
○老後･認知症についてのセミナーであったが知的･身体障がい者の方々のことも考えて理解しあう必要がある。
　どちらも障がいという、理解を深めてゆく必要があると思った。

貴重なご意見や感想をありがとうございました。

今後とも地域に貢献できますよう、講座の参加者及び地域に貢献している方の思いを踏まえ、応援セミナーを実施していきたいと思います。飛び入りも結構ですので、参加申込をお願いします。

平成25年度久万高原町 介護支援ボランティア募集

介護支援ボランティア制度とは、**65歳以上（久万高原町介護保険被保険者）の方が下記の指定事業所でのボランティア活動を通じて、地域貢献や社会参加活動する**ことで、高齢者自身の介護予防を推進し、いきいきとした地域社会になることをめざした制度です。

ボランティア活動をしてスタンプをためると、翌年に**最大5,000円の交付金が受けられます。**ご登録をお待ちしています！

登録受付開始日／平成25年4月1日
登録方法は以下の順序です。

①久万高原町社会福祉協議会にて平成25年度版の手帳をうけとります。 → ②登録申請書（手帳の中にあります）に必要事項を記入し社協に提出します。 → ③4月1日より新しい手帳を持参しボランティア活動を行ってください。

平成24年度に登録をされている方も25年度の登録を行ってください。

介護支援ボランティア　指定事業所　（グ）グループホーム　（サ）サロン

久万の里 TEL	21-1000	（サ）あじさいお楽しみ会	54-2515	面河デイサービスセンター	50-1833
久万高原町立病院(療養)	21-1120	（サ）にこにこサークル	54-2911	（サ）つづらがわサロン	56-0008
あっぷるハウス久万	21-0305	（サ）にこにこひまわり	54-2152	デイサービスセンター直瀬	50-1150
共同生活介護事業所あさひ	21-2218	（サ）いきいきサロン小村	55-0120	（サ）渋草サロン	58-2567
（グ）シオンの家	21-0547	（サ）名荷ふれあいサロン	55-0234	（サ）中組サロン	57-0028
デイサービスハレルヤ	50-0222	デイサービスセンター久万の里	21-1000	久万保育園	21-0777
（グ）サマリヤの家	21-2233	パステル工房（小規模作業所）	21-2502	地域子育て支援センター	21-3192
美川デイサービス事業	56-0750	みかわクリニック（療養）	56-0908	NIKO NIKO館	21-2335
柳谷デイサービス事業	54-2941	面河高齢者生活支援ハウス	58-2311	つどいの広場	56-0182
（グ）いこいの郷	50-0037	（グ）くま安心館グループホーム	21-3255	（サ）本組サロン	58-2721
（サ）西明神福寿会サロン	21-2039	（サ）入野出前サロン	50-0030	（サ）陽だまりサロン直瀬	31-0031
（サ）おはり娘サロン	21-2585	（サ）サロン久主の下	56-0274	（サ）二篦サロン	57-0918
メサイア	21-3383	（サ）若山サロン	58-2830		
介護予防特定高齢者施策事業・介護予防一般高齢者施策事業　保健センター・地域公民館・集会所				（役場21-1111）	

平成23・24年度分のスタンプ（評価ポイント）の活用申請について
※スタンプを評価ポイントに交換される方は4月以降にお近くの社会福祉協議会まで手帳を持ってお越しください。

上記に関するお問い合わせは、社会福祉協議会・包括支援センターまで

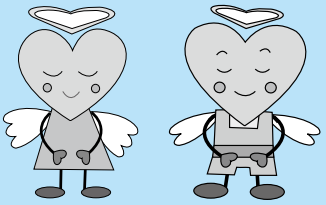
平成24年度 社協会費のお礼と中間報告

日頃より、本会の活動に関しましてご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度も社会福祉協議会会員加入にご協力いただき、誠にありがとうございます。

皆様からお寄せいただいた会費等により、福祉事業を実施させていただきますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

社協会費は福祉事業の貴重な財源となります



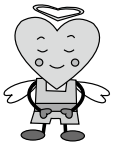
平成24年度 社協会費（12月31日現在）

会費総額　2,081,500円

会員皆様のご支援とご協力に対して、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

心配ごと相談・弁護士法律相談・司法書士法律相談

○心配ごと相談　　＝14時～18時　町民館ほか
□弁護士法律相談　＝10時～15時　町民館（3月6日のみ産業文化会館）
△司法書士法律相談＝10時～12時　美川農村環境改善センター



※各種相談ごとの日程については、都合によって変更することがあります。
事前に久万高原町役場防災行政無線放送でお知らせします。（4月・5月は予定です。）

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	△5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	●20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	△5	■6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	●20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	△5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	●20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	▽7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	●20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

●印＝心配ごと相談・▲印＝司法書士法律相談・■印＝弁護士法律相談

弁護士法律相談、司法書士法律相談については、予約が必要ですので、事前にご連絡ください。
弁護士法律相談　社協本所　電話　21－0800 ／ 司法書士法律相談　社協美川支所　電話　56－0750

訪問介護員・外出支援運転士募集

久万高原町社会福祉協議会では、ホームヘルパー（非常勤訪問介護員）と外出支援事業の運転士を募集しています。

◎ 訪問介護員

① 介護福祉士、または訪問介護員養成研修2級以上の資格取得者。
② 普通自動車免許を取得しており、自家用車での訪問移動が可能な者。
③ おおむね60歳位までの者。

◎ 外出支援事業運転士

① 普通自動車免許取得で、町内外に身体障害者や高齢者等を送迎する業務です。
ホームヘルパー業務、外出支援運転業務に関心のある方、ぜひご連絡をお待ちしています!!詳細については、下記までご連絡ください。
久万高原町社会福祉協議会本所　TEL（0892）21－0800（担当　在宅福祉課長廣藤）

ありがとうのちから

竹中　岩雄さん（黒藤川地区二箆）

今年から二箆集会所で地元ボランティアの石川美紀子さんと、民生児童委員の天野美子さんが中心となって、地域の住民のふれあいの場として、「二箆サロン」が立ち上がりました。

サロン開催日の前には、毎月一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯を訪問し、優しく声をかけてくださり、とても感謝しています。

サロン参加者を代表してありがとうと言いたいです。本当にありがとう、これからもよろしくお願いします。

（竹中さん談）

写真部門「三世代受け継がれてゆく心」

最優秀賞

久万高原町 堀口　潔子さん

●受賞者コメント●

〈生きる心と心をつなぐ三世代〉

戦争体験、会社倒産、借金、自動車事故、病気、そして喜び、恵みの数々は、93年間の人生の旅路を深めました。

義父を支える家族、「おじいちゃんのヘアースタイル大好き」と小さな手は暖かい。「誰一人神様の所から帰って来た者はおらん。よほどええとこや。」と笑って言った。ユーモアとビタミン愛の言葉のリレーです。

●選考コメント●

何とも言えないほほえましい写真だ。昔、団子三兄弟という歌があったが,この写真からはその歌が聞こえてきそうだ。

（社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会えひめ社会福祉2012より転載）

愛媛県社会福祉協議会では、日々の暮らしの中で体験したやさしさ、絆、身近にある感動やほのぼのする体験談など「愛媛のしみいる力」がつまった作品を、写真・川柳・ミニエッセイの３部門で募集しました。

今回受賞されました堀口様は、愛媛県社会福祉協議会からの作品募集リーフレットをみて応募され、見事写真部門で最高の最優秀賞を受賞されました。

受賞されました堀口様より「しみいる力写真部門に感謝して」という思いで、本会の地域福祉推進事業に対して賞金の一部をご寄付していただきましたので、本誌にて改めて厚くお礼申し上げます。

愛媛のしみいる力に応募してみませんか？

愛媛県社会福祉協議会は本会等と協働して、久万高原町等の地域住民の皆様が「安心して暮らせる地域づくり」を推進する県域の団体です。平成 25 年度において愛媛県社会福祉協議会が第３回愛媛のしみいる力の作品募集事業を実施することとなれば、本町の皆様より数多くの作品を応募し、できれば堀口潔子さんに続き二人目、三人目と受賞者を増やし、久万高原町の皆様はもとより愛媛県民全員で「日々の暮らしの中で体験した優しさや絆など」を分かち合いたいと思っています。

募集があった場合にはすぐに応募できるように !! こころの準備と作品の準備をお願い致します。

（社協だより編集事務局からのお願いです !）

編集・発行 / 社会福祉法人　**久万高原町社会福祉協議会**

〒 791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 45 番地 2
本　　所 TEL（0892）21-0800 FAX（0892）21-3040　面河支所 TEL（0892）50-1833 FAX（0892）50-1836
美川支所 TEL（0892）56-0750 FAX（0892）56-0166　柳谷支所 TEL（0892）54-2941 FAX（0892）50-1417